



学校教育目標

未来を切り開き、共にきたえ 高め合う 子どもを育てる

〇ひとみキラキラ 〇やる気マンマン 〇心ポカポカ 〇体グングン

みんなが自慢の稲田小学校へ

～安心・安全な学校と学びの充実から～

家庭・地域にとって

- 子どもたちの成長を(知・徳・体)を共感できる
- 安定した学校・学年・学級経営
- 子どもたちを共に育てる体制づくり

子どもたちにとって

- 安心感のある学校(心の居場所となる学級)
- 勉強がよくわかり、運動が良くてできる
- いろいろなことに挑戦し、成長を実感できる

教職員にとって

- 働きがいのある学校
- 同僚性を高め磨き合う職場
- ONとOFFのメリハリのある働き方

知「確かな学力」

ひとみキラキラ・やる気マンマン

◎つけるべき力を確実につける

- ・学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の推進
- ・「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善
- ・各種調査結果を踏まえた検証サイクルの確立
- ・「重点単元一覧」に基づく指導方法や指導体制の工夫改善等による「個別最適な学び」及び探求的な学習や体験的な学習を通しての「協働的な学び」の実現
- ・加配教員を活用した外国語・外国語活動の充実
- ・一人一台端末等ICTを効果的に活用した学び力の育成(GIGAスクール構想の実現)
- ・9年間を見通した共通・一貫した指導(学習規律、学習の流れ、板書、「3つのす」の徹底)
- ・校内研究を柱とした授業力向上
- ・適切な宿題や課題、読書習慣の定着等、家庭と連携した生活習慣の改善
- ・キャリアパスポートを活用したキャリア教育の推進

徳「豊かな心」

心ポカポカ

◎「よさを認め合う」(相互理解, 寛容)

- ・「自分のよさや可能性を認識する」「他者を価値ある存在として尊重する」「多様な人々と協働する」「社会的変化を乗り越える」等の資質・能力の育成
- ・あいさつ等基本的な生活習慣の確立に向けたねばり強い取組の推進
- ・特別な支援が必要な児童、不登校傾向のある児童への全職員が共通理解に立った組織的な対応の継続
- ・「おびひろ市民学」とリンクさせた外部講師を活用した心の教育の充実
- ・道徳の重点目標を大切にされた指導の推進
- ・いじめ防止方針に基づいたいじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた組織的な対応
- ・教育相談の充実及び相談しやすい雰囲気醸成

体「健やかな体」

体グングン

◎「健康な体」「走力」「持久力」の向上

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止を含む危機管理対策のきめ細やかな推進
- ・全国体力・運動能力・運動習慣等の調査結果を活用した検証サイクルの確立
- ・家庭や地域と連携を図った基本的な生活習慣の確立(テレビ、ゲーム等の時間)
- ・安心・安全な教室(報告・連絡・相談・確認を含めた危機管理の徹底)

家庭や地域と連携した指導の充実

◎コロナ禍での家庭や地域との連携の再構築

- ・積極的な情報発信、相談しやすい雰囲気醸成
- ・家庭と連携した「ネットの正しい使い方」に関する指導の充実
- ・地域の教育資源を活用した開かれた学校づくり
- ・コミュニティスクール導入に向けての体制づくり
- ・学校評価(自己評価・保護者アンケート)を活用した学校改善の推進
- ・不祥事根絶の取組を通じた地域・保護者の信頼関係づくり
- ・エリア・ファミリーの連携及び小中一貫教育の推進

落ち着いた雰囲気の学年・学級経営